

# 教育ビジョン

## 1 教育理念

古代から交通の要衝として発展してきた本市は、平安時代に貴族の別業の地として栄えたことを背景に、源氏物語宇治十帖の舞台として描かれ、華麗な王朝文化を今に伝える、他市に比類なき特長を有しています。また、宇治茶は鎌倉時代から長い歴史があり、現在も高級茶の代名詞となっています。

こうした長い歴史と伝統を継承しながらも、変化の激しい21世紀という時代にあって、「お茶と歴史・文化の香るふるさと宇治」を創造するためには、「知」「徳」「体」の調和のとれた市民が育つ教育環境の整備と充実がますます重要になっています。

教育基本法の前文には、「個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を期するとともに、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育を推進する」と謳われています。

本市教育委員会は、これを時代に左右されない普遍的な教育の使命を謳ったものと認識し、憲法と教育基本法を基盤として、京都府が示す教育振興プランをも踏まえ、「ふるさと宇治」の恵まれた自然や歴史遺産、伝統文化を守り育てる教育を、これまで、そしてこれからも本市独自の取組として、進めてまいります。

このため、今後8年間の教育理念を次のように定めます。

### 教育理念（下記の3案を参考に決定）

- 案 ふるさと宇治の未来をつくる人づくり
- 案 ともにつくろう 宇治の子・ひと・まち
- 案 家庭・学校・社会でささえる宇治のひとづくり・まちづくり

(目指す人間像)

宇治の自然、歴史、文化を守り育て「ふるさと宇治」をつくる人  
地域や社会と協働し、世界に誇る「あすの宇治」をつくる人

(目指す人間像に向けた教育の基本目標)

目標1 「学校が持つすべての力」を発揮し、「横の連携と縦の接続」を進化させる

目標2 調和のとれた子どもの「育ち」を支える「家庭・地域の教育力」を向上させる

目標3 スポーツ、文化活動などの生涯学習を「市民の社会還元力」に発展させる

## 2 基本目標

---

### 目標1 「学校が持つすべての力」を発揮し、「横の連携と縦の接続」を進化させる

就学前から小・中学校に通う学齢期は、子どもが夢を持ち、その夢に向かって自らを高めるための基礎を形成する極めて重要な時期です。ふるさと宇治への愛着を深め、「知」「徳」「体」の調和のとれた人間に成長していくためのこの時期は、家庭とともに学校は重要な役割を担っています。

そのため、子どもにとって安らぎの場である家庭を基盤として、学校が持つすべての力を家庭・地域に活かしながら、子どもを中心に同心円的にそれぞれが教育力を発揮する「横の連携」を進めます。また、学校（園）種間の連続性を強めるとともに、社会に繋がる「縦の接続」を深め、小中一貫教育を柱にした「学び」と「育ち」の連動性を高めます。

市教育委員会は、学校の専門性・人材・施設・設備を最大限に活かし、学校を核とする教育システムの構築を目指し、学校教育体制の充実・強化を計画的に進めます。

### 目標2 調和のとれた子どもの「育ち」を支える「家庭・地域の教育力」を向上させる

子どもが生まれてから自立するまでの「育ち」を担うのは一義的に家庭ですが、その子育て家庭と子どもを支え、次代の人材を育てる基盤としての役割を担う地域社会にも注目する必要があります。

こうした観点から、「子育てと青少年健全育成の主体は家庭であり、その家庭を支え、次代の人材を育てる基盤が地域社会である」という考えを全市民に広めるとともに、これを実効性あるものにするための施策を進めます。

そしてこうした取組を通じて、子育てと青少年健全育成に関する様々な場面で、より多くの市民が積極的に関与する環境づくりを進めます。

さらに、保幼小中の連携や保護者会、育友会・PTA、青少年関係団体などとの連携、教育・保健・医療・福祉などの分野間連携など、多様な職種・人材との関係を深めながら、家庭と地域の教育力の向上に向けて、継続的で重層的な支援を進めます。

### 目標3 スポーツ、文化活動などの生涯学習を「市民の社会還元力」に発展させる

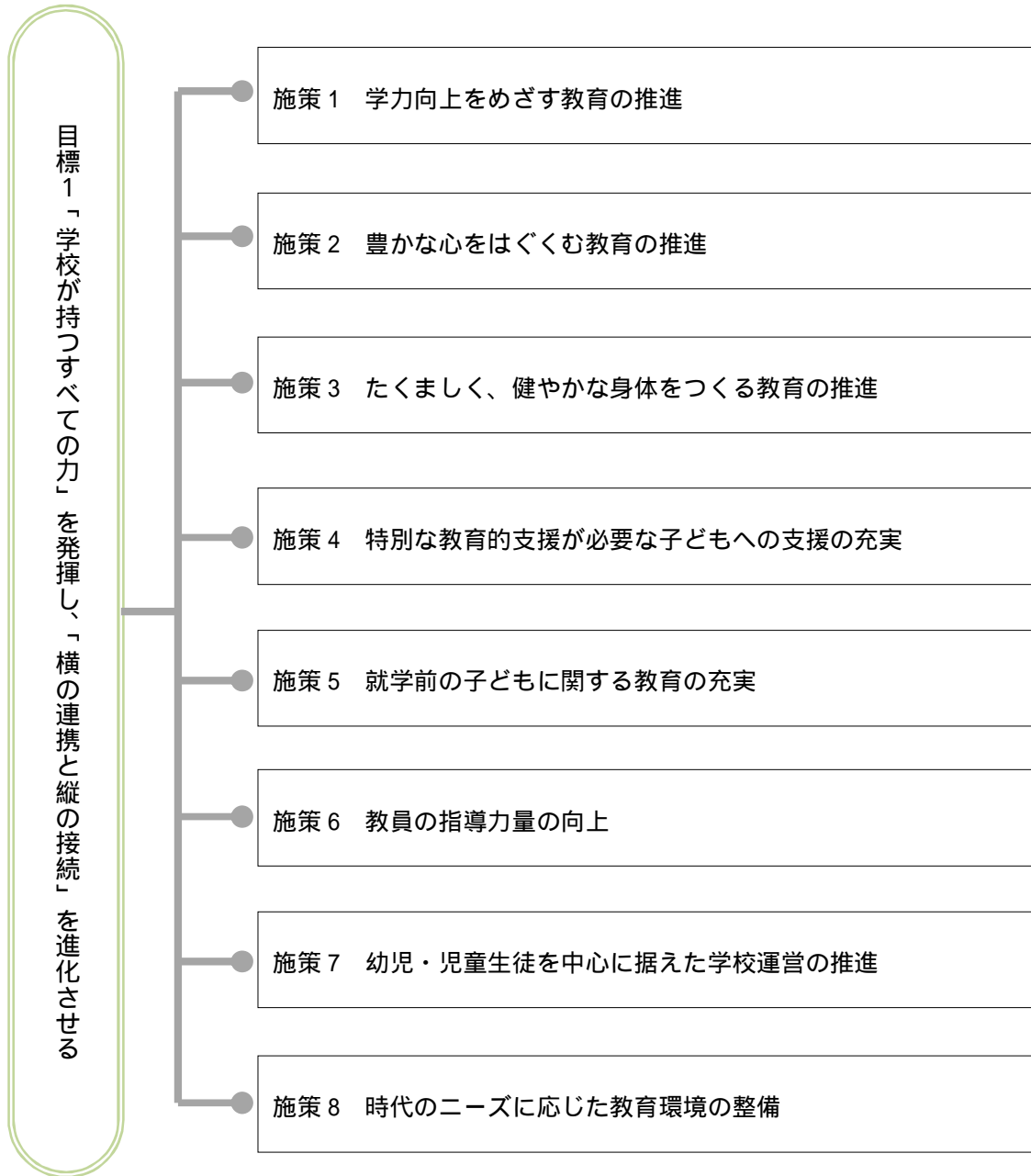
本市では、市民の多様な生涯学習ニーズ、活動ニーズに応えていくため、民間団体・事業者・大学などと連携しながら、年齢、性別、障害などに関係なく、すべての市民が自由に知的探求、文化・芸術活動、スポーツ、健康づくりなどを行う環境づくりを進めます。

そして、こうした自発的な活動が世代や分野を越えて連携を広げていくことにより、持続的に発展する生涯学習社会を目指します。さらに、「一人の学びが社会に還元され、新たな学びに活かされる教育」に発展する仕組みづくり、体制づくりを進めます。

また、今後も高齢化が予測されるため、増加するシニア層の生涯学習活動の活性化や、社会貢献意識の醸成を促進します。ひいては、市民一人ひとりの活力が「あすの宇治」の創造へと発揮されるような、新たな生涯学習社会の到来へとつなげていきます。

### 3 施策体系

---



目標2

調和のとれた子どもの「育ち」を支える  
「家庭・地域の教育力」を向上させる

施策9 「家庭の教育力」の向上

施策10 「地域の教育力」の活用

施策11 学校教育と生涯学習のつながりの強化

目標3

スポーツ、文化活動などの生涯学習を  
「市民の社会還元力」に発展させる

施策12 循環型生涯学習社会の進展

施策13 スポーツ文化の推進

施策14 歴史と文化の継承・活用